

平成28事業年度

# 決算報告書

自：平成28年4月 1日

至：平成29年3月31日

国立大学法人総合研究大学院大学

平成 28 年度 決算報告書

国立大学法人総合研究大学院大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,786	1,788	2	(注1)
施設整備費補助金	-	-	-	
補助金等収入	-	-	-	
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	11	9	△ 2	(注2)
自己収入	218	202	△ 16	
授業料、入学科及び検定料収入	213	198	△ 15	(注3)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	5	4	△ 1	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	60	62	2	(注5)
引当金取崩	-	-	-	
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	3	3	(注6)
出資金	-	-	-	
計	2,075	2,064	△ 11	
支出				
業務費	2,004	1,965	△ 39	
教育研究経費	2,004	1,965	△ 39	(注7)
施設整備費	11	9	△ 2	(注8)
補助金等	-	-	-	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	60	64	4	(注9)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	-	-	-	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
出資金	-	-	-	
計	2,075	2,038	△ 37	
収入-支出	-	26	26	

(注) 決算報告書の金額については、百万円未満の端数を四捨五入して表示しております。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金収入の差異については、予算段階では未確定であった特殊要因経費(退職手当)の追加配分が交付されたことにより、予算金額に比して2百万円の増額となっております。
- (注2) 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、交付額が減額したことにより、予算金額に比して△2百万円少額となっております。
- (注3) 授業料、入学科及び検定料収入の差異については、学生数が予算段階の予定数を下回ったことによる授業料収入の減少(△8百万円)、入学者数が予算段階の予定数を下回ったことによる入学科収入の減少(△6百万円)、出願者数が予算段階の予定数を下回ったことによる検定料収入の減少(△1百万円)により予算金額に比して決算金額が△15百万円少額となっております。
- (注4) 雑収入については、予算段階よりも宿泊施設利用等に伴う財産貸付料収入の減少及び博士論文審査手数料収入等が減少したことにより、予算金額に比して決算金額が△1百万円少額となっております。
- (注5) 予算段階で見込んでいたよりも寄附金収入が△2百万円、受託研究等収入が△1百万円少額である一方、科学研究費補助金間接経費収入が5百万円多額であったため、予算金額に比して決算金額が2百万円多額となっております。
- (注6) 目的積立金取崩額については、予算段階で未定となっていた前中期目標期間繰越積立金(退職手当)を取崩したため、3百万円多額となっております。
- (注7) 業務費については、(注3)・(注4)の内容等に伴う業務の見直し及び経費の節減・効率化等に努めた結果、予算金額に比して決算金額が△39百万円少額となっております。
- (注8) (注2)と同様の理由により、予算額に比して△2百万円少額となっております。
- (注9) 予算段階で見込んでいたよりも科学研究費補助金間接経費収入の増加により、予算金額に比して決算金額が4百万円多額となっております。